

第2節 2014年（第53回～第56回）

No	日時	天候	沿線	ウォーキング区間	営業キロ (km)	参加人数 (人)
53	H26.3.1 土	曇り	丸ノ内線	池袋～東京	8.7	7
54	H26.7.20 土	晴れ	東海道本線	穂積～岐阜	6	27
55	H26.10.4 土	晴れ	丸ノ内線	東京～新宿	7.9	9
56	H26.10.6 土	晴れ	丸ノ内線	荻窪～新宿	7.6	12

○第53回わいわい会（丸ノ内線：池袋～東京）

平成26年3月1日（土）、小雨模様の中、第53回目のわいわい会を実施。コースは、東京メトロ“丸ノ内線（池袋＝東京）”の営業キロ 8.7 km である。大雪や強風による悪環境の下、本日が平成26年の初のウォーキングとなる。昨日より、気になる天気を意識しながらのウォーキングとなる。しかし、9時位～18時位までは、何とか曇り空であるとの天気予報で安堵する。本日も、7時頃、愛犬セブンを散歩させて、ウォーキングに臨むこととなる。自宅を8時40分頃出る。家内に中央林間駅まで送ってもらう。中央林間9時8分の電車で、丸ノ内線池袋駅を目指す。池袋駅には10時10分頃到着。流石メンバーは本日待ち合わせの丸ノ内改札口前には誰もいなかった。



10時30分頃から、藤岡さんを皮切りに、寺西さん、宇賀神さん、谷本さん、藤本さん、福田さんと順次お見えになる。谷本さんから桜もちの差し入れがある。いつも心温まる対応に頭が下がる。藤本さんと福田さんは、中央口ではなく、南口（サンシャイン側）におられた。私の案内図が曖昧であったことを深く反省。案内が不明であったこともあり、集合時間10時50分にも関わらず、出席メンバーの同意を得て、11時15分まで待つこととする。しかし、7名超のメンバーにはならず。なお、西田さん、久米さん、植村さんからは昨日、そして、藤田さんからは本日8時過ぎ欠席の連絡を頂く。11時15分、メンバーに簡単な挨拶をし、駅前をデジカメに収めて、池袋駅をスタートする。

本日のコースは次の通り。

池袋～新大塚～茗荷谷～後楽園～本郷三丁目～御茶ノ水～淡路町
～大手町～東京



池袋駅

11時24分、東池袋交差点に到着。この辺りから小雨模様から曇り空となる。11時26分、有楽町線の東池袋駅に到着。ここから、大きくコースを変更し、丸ノ内線の線路沿いの道筋に舵を大きく切る。11時48分、荒川都電線の向原駅を通過。



東池袋駅

12時53分、丸ノ内線の最初の駅である新大塚駅には12時2分到着。12時16分、50周年記念館と記載された学校法人三室戸学園前を通過。「50周年の50と三室戸の三を

加算すれば、本日の 53 回のウォーキングになるね」と、藤岡さんや宇賀神さんに洒落を語られながら歩く。このような場面は、前回のみなとみらい線でもあった。藤本さんが見つけられた船に記載した「100 年」という数字(わいわい会 100 回の樹立を目指して)である。その他、ワイワイ屋・・・・。このような“未知との遭遇”がわいわい会の魅力とのひとつでもある。12 時 29 分、藤本さんから私の名前の一文字がある「白樺」を見つけられる。藤本さんの視点の緻密さに改めて感動させられる。流石が幹事長である。他に、この通りの木々には花水木や染井吉野等があった。12 時 30 分、文京区立壅町小学校前を通過。12 時 33 分、本日 2 番目の茗荷谷駅に到着する。かつて、この近郊の都の施設をお借りして、高松一高関東同窓会の幹事会を 2 回位やったことがあるので、懐かしかった。



新大塚駅



50 周年記念館



白樺

12 時 35 分、茗荷谷駅前の築地「日本海」で昼食とする。直径 20 cm 位あるチラシ寿司 (950 円) にはビックリする。ここで、1 時間余り歓談する。歓談の時間を利用して、平成 26 年のわいわい会の日程(宇賀神さんと池袋駅で選定)をアナウンスさせて頂く。

第 54 回わいわい会	平成 26 年 7 月 20 日 (日) ~21 日 (月)
第 55 回わいわい会	平成 26 年 10 月 4 日 (土)
第 56 回わいわい会	平成 26 年 12 月 6 日 (土)
第 57 回わいわい会	平成 27 年 3 月 7 日 (土)



茗荷谷駅　　日本海で昼食会

13 時 43 分、日本海前で記念写真を撮影し、次の後楽園駅を目指す。13 時 57 分、東京学芸大学附属竹早小学校・中学校前を通過。14 時 3 分、春日二丁目の交差点を通り、14 時 10 分、高層ビルのビッグ文京センター前を通過。藤岡さんのお話によると、このビルの中でコンサートを聞きに来たことがあるとのことであった。14 時 14 分、地下鉄駅舎が地上にある後楽園駅には 14 時 14 分到着。山手線円内で駅舎が地上に出ているのは、丸ノ内線では後楽園駅と四ツ谷駅の 2 駅のこと。谷本博士によると、かつて進駐軍との交渉事でやむを得ず、地上に駅舎となったとのことも。後楽園近郊は、丸ノ内線の線路が 200~300m 位高架されていた。



後楽園駅　　講道館

線路の高架に沿って、姿三四郎ドラマで登場する講道館（14時24分）があった。6年半前に歩いた時には、気がつかず。近くには都営三田線と都営大江戸線の駅がある春日駅（14時25分）があった。都営大江戸線の本郷三丁目駅には14時40分到着。



春日駅近郊



本郷三丁目駅

ここから300m先に、丸ノ内線の本郷三丁目駅（14時52分）があった。この駅は、6年半前に歩いた記憶が鮮明に残っていた。懐かしさが込み上げて来る。本郷の住宅街を通り、御茶ノ水駅を目指す。



御茶ノ水駅



大久保彦左衛門屋敷跡

丸ノ内線とJR線が立体的に醸し出しているスポットの先に御茶ノ水駅（15時15分）があった。ギター等が並ぶ楽器通りを歩く。巻頭言でお世話になった福田さんの母校があった。「当時はドームのような建物であった。今では高層ビルで全く様変わり。当時は明治大学と法政大学がこの界隈にあったが、日本大学（法科大学院）はなかったような気がする。浦島太郎の存在かも知れない」と、歩きながらお話される。楽器通りを抜けた先に、大久保彦左衛門の像があった。何故か像は向う側に向いていた。15時37分、城の形をした掲示板がある淡路町駅に到着。この駅は、都営新宿線の小川町から一つ先の通りにあった。



淡路町駅 神田司町二丁目

少し行った先には洒落た桶があるスポットもあった。この辺りは神田司町二丁目という地名であった。袋のある前で記念写真（15時47分）。16時3分、大手町駅に到着。高層ビルが並ぶ通りを通り、東京駅へ。東京駅には、16時13分到着。地下街を通り、八重洲口界隈の白木屋へ。16時半より約3時間反省会。自宅には、21時38分到着。本日の万歩計は27,823歩だった。メンバーや天気にも恵まれ、久しぶり充実した一日を送ることができた。



大手町駅



東京駅 白木屋